

令和7年度 学校評価

【 評 価 基 準 】

新居浜市立大生院小学校

4 そう思う 3 ややそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない

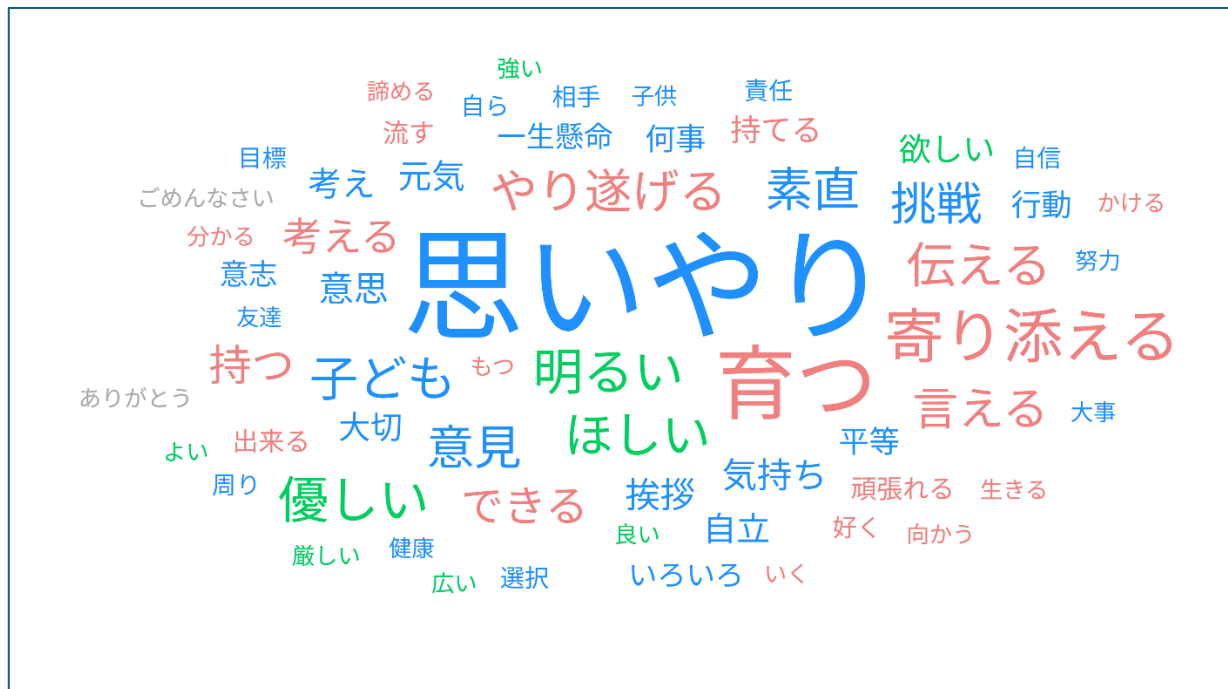
回答率 児童(92%) 教職員(100%) 保護者(72%)

評 価 項 目		対 象	R7年度 解答の割合				R6年度 解答の割合			
			4	3	2	1	4	3	2	1
1	子どもは、学校で楽しく過ごしている。	児 童	56%	31%	10%	3%	55%	33%	10%	2%
		教職員	55%	36%	9%	0%	64%	29%	7%	0%
		保護者	62%	30%	7%	1%	63%	30%	5%	2%
2	子どもは、友達と仲良く過ごしている。	児 童	59%	31%	9%	1%	65%	27%	6%	2%
		教職員	46%	54%	0%	0%	43%	50%	7%	0%
		保護者	60%	35%	4%	1%	62%	30%	6%	2%
3	子どもは、自分の思いや考えを進んで述べている。	児 童	29%	35%	30%	6%	27%	37%	23%	13%
		教職員	9%	55%	36%	0%	14%	72%	14%	0%
		保護者	33%	39%	23%	5%	28%	45%	20%	7%
4	子どもは、学習した内容が分かっている。	児 童	38%	51%	9%	2%	43%	46%	9%	2%
		教職員	0%	73%	27%	0%	7%	79%	14%	0%
		保護者	25%	46%	25%	4%	30%	42%	21%	7%
5	子どもは、進んで読書をしている。	児 童	24%	27%	37%	12%	37%	28%	22%	13%
		教職員	0%	46%	54%	0%	7%	50%	36%	7%
		保護者	15%	20%	29%	36%	14%	23%	33%	30%
6	子どもは、挨拶をよくしている。	児 童	52%	30%	10%	8%	55%	31%	10%	4%
		教職員	9%	73%	18%	0%	21%	58%	21%	0%
		保護者	27%	45%	25%	3%	32%	40%	23%	5%
7	子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣を身に付けている。	児 童	52%	22%	15%	11%	50%	35%	10%	5%
		教職員	0%	73%	27%	0%	7%	72%	14%	7%
		保護者	35%	38%	22%	5%	43%	38%	15%	4%
8	学校は、一人一人の子どもをよく理解し、よさを認めようと努めている。	児 童	45%	30%	16%	9%	52%	30%	8%	10%
		教職員	55%	36%	9%	0%	43%	50%	7%	0%
		保護者	40%	49%	9%	2%	34%	53%	10%	3%
9	学校は、児童や保護者の相談や悩みに適切に応じている。	児 童	26%	29%	29%	16%	28%	32%	24%	16%
		教職員	55%	36%	9%	0%	29%	57%	14%	0%
		保護者	41%	48%	9%	2%	36%	48%	12%	4%
10	学校は電子黒板やタブレットを効果的に活用し、学びの意欲の向上に努めている。	児 童	69%	24%	3%	4%	70%	23%	5%	2%
		教職員	55%	36%	9%	0%	14%	72%	14%	0%
		保護者	40%	51%	8%	1%	43%	47%	7%	3%
11	学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に行っている。	児 童								
		教職員	64%	27%	9%	0%	36%	57%	7%	0%
		保護者	37%	52%	9%	2%	46%	36%	14%	4%
12	学校は、危機意識をもち、子どもの安心・安全の確保に努めている。	児 童								
		教職員	55%	45%	0%	0%	50%	43%	7%	0%
		保護者	38%	57%	4%	1%	44%	39%	15%	2%
13	学校は、施設・設備等の教育環境が整えられている。	児 童								
		教職員	36%	64%	0%	0%	43%	50%	7%	0%
		保護者	33%	53%	12%	2%	38%	42%	16%	4%
14	学校行事(運動会・音楽会等)が充実している。	児 童								
		教職員	73%	27%	0%	0%	43%	50%	0%	7%
		保護者	36%	52%	9%	3%	51%	34%	14%	1%
15	学校は、地域と連携して教育を進めている。	児 童	30%	35%	27%	8%	44%	30%	19%	7%
		教職員	64%	36%	0%	0%	43%	43%	7%	7%
		保護者	46%	48%	5%	1%	44%	30%	19%	7%
16	PTA活動に進んで参加している。	児 童								
		教職員	18%	64%	18%	0%	28%	36%	36%	0%
		保護者	20%	40%	33%	7%	22%	39%	33%	6%

< 保護者アンケートより >

○ どのような子どもに育ってほしいですか。

保護者に回答していただいたものを、テキストマイニングでまとめた。保護者が答えたキーワードの出現頻度で言葉の大きさが変わったり、品詞によって色分けされたりしている。



- ・ 保護者は、思いやりのある子どもに育ってほしいことが分かる。他の言葉の出現傾向から、「心の成長」を重要視している傾向が表れている。

「やり遂げる」「寄り添える」「明るい」「素直」 など

- ・ 最近言われているコミュニケーション能力の育成を望む傾向が見られる。

「考える」「意見」「伝える」 など

- ・ 主体的に取り組む姿勢の育成を望む傾向が見られる。

「挑戦」「一生懸命」「努力」 など

○ その他、ご意見はございませんか。(保護者アンケート、一部訂正)

- ・ 授業の合間に雑談が多い時があり、内容を理解しにくいと子どもから聞きました。集中して取り組めるようにしてほしいです。
- ・ 先生方の細やかで温かい指導に感謝しかありません。大生院小学校でよかったなあと思います。
- ・ 運動会の種目に紅白リレーを復活させてあげてほしいです。
- ・ ホームページで写真をアップしてくれているので学校の日々の生活がわかり、ありがたいです。忙しい中いつもありがとうございます。
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ ありません。今後もよろしくお願いします。
- ・ 学校と保護者（個別の）との連絡を LINE やマチコミなどを活用して欲しいです。電話は出られないことが多いです。
- ・ 問題行動をもっとしっかり指導した方が良いと思う。子ども同士迷惑しているという声をよく聞きます。
- ・ 翌月、翌々月の下校時間がもう少し早めにわかると嬉しいです。
- ・ いつもいいところを見てくださいありがとうございます。
- ・ ご指導していただきありがとうございます。
- ・ いつも子どもたちを守り指導してくれてありがとうございます。

以上

< 学校運営協議会委員より >

- 教職員より、保護者の方が「子どもが学校で楽しく過ごしている」の項目の「4」の回答の割合が多くなっている。嬉しいことだと感じる。
- 友だちとなかよく過ごしている児童が多くて良いと思う。
- ICT 機器をうまく活用して授業が進められていると思う。
- 学校行事は、先生方が十分に努力していただいていると感じる。
- PTA 活動は他校と比べて少なめであり、よくご協力くださっている方がおり、ありがたい。
- 大生院地区の子どもも保護者も紳士的で、先生方もいい方々で感謝している。
- ふだんの子どもたちや学校の HP で見る授業や行事での様子からは、子どもたちの元気さや明るさが感じられ、地域全体で大切に育てられていることが伝わってくる。アンケートからも、学校は保護者から信頼されていると感じる。保護者や地域との連携や信頼関係を地道に築いてきた学校の努力があってこそであろう。
- 評価で表れた課題は課題として受け止め改善に努めることはもちろん大事であるが、数字に惑わされることなく、大生院小学校ならではの良さに目を留め、それをさらに広げることに努めて、子どもたちが楽しく通える学校づくりをこれからも続けてほしい。
- 今年度から、高学年対象のボランティア制度を開始し地域行事にたくさんの児童が参加してくれてありがたい。今後も続けていきたい。(この制度について、保護者や児童はどのように思っているのか知りたい。)
- 教職員が足りておらず先生方が忙しそうである。学校運営協議会としても、何かできることはないかと思っている。具体的に何かしてほしいことがあれば言ってほしい。
- 保護者の「早寝・早起き・朝ごはん」の回答の低さが心配である。小・中学校両方に関わる課題であろう。これは、どちらかに事業が当たっていると改善しやすい。以前取り組んでいた学校に問い合わせるのも一つの方法かもしれない。
- タブレット端末の活用が増加している反面、読書に抵抗感がある児童が増加しているように思う。
→ 児童が好むような図書の紹介を増やしていくといいのではないか。
- 項目 8 と 9 が気になる。どちらも児童の評価が低く、自己肯定感や達成感を持ってない児童が一定数いるような気がする。
→ 学校生活全般で、一人一人が活躍する場、発表する場をさらに増やす。また、いろいろな先生と相談できる体制を作るなどいいのではないか。

以上

学校評価を受けて

学校評価において、多くの皆様にご意見をいただきました。より良い児童の育成に向けて、下記のように考えております。これからも、本校の教育活動に対するご理解とご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

○ より良い人間関係の構築とそれを構築する児童の力の育成

社会の基盤は人間同士のつながりであろうと思われます。直接的ではないとしても、人は他者と関わりながら生活していることは疑いようのない事実です。児童は、それらの基礎を学校の中の人間関係を通じて獲得していくと思われます。より良い人間関係を構築するには、思いやりやあいさつ、コミュニケーション能力、自分の考えを伝えることなどが大きく関わっていると考えられます。これらは、本年度の学校評価で課題として見えてきたものを重なります。児童と教員、児童と児童、児童と地域の方々などのより良い人間関係の構築を目指すとともに、それらを構築する力を児童が身に付けられるような取組を意識しながら教育活動を進めていきます。

○ 基礎学力の育成

学校教育において、基礎学力の育成は大きな目標です。今まで行ってきた授業改善を引き続き推進していきます。自分の意見を伝えたりコミュニケーションを活発に行ったりするには、言葉の力が大切になります。タブレット端末を利用した授業の取組を進めるとともに、活字を読む・書く活動をこれまで以上にバランスよく取り入れながら、学習活動を進めていきます。

○ 学校、保護者、地域が、よりよい児童の育成に向けた協働活動のさらなる推進

これまでも、コミュニティースクールとして、様々な方(保護者、地域の方々など)と協働して教育活動を進めてきました。学校からの情報発信とともに児童の姿を見ていただくことを通して、これまで以上に地域全体で児童を育てることができるように取り組んでいきます。

新居浜市立大生院小学校